

市町村地震防災対策  
アクションプログラム  
ガイドライン策定事業  
(平成18年)

# 課題の背景

防災の分野において、国や県だけでなく市町村においても、目標を設定し戦略的に事業を実施していくことが求められている。

**国**：地震防災戦略（平成17年3月）

**県**：地震防災対策アクションプログラム（平成18年3月）

※アクション項目が301項目中、市町村関係が239項目

※アクションプログラム策定は、全国で10番目

**市町村**：全国的にもわずか（仙台市、豊田市、岐阜市等）

このため、県では、市町村地震防災対策アクションプログラムガイドラインを作成し、市町村地震防災対策アクションプログラム策定を支援する。

## 平成18、19年度の実績

- ・ モデル市募集・選定

- ※ 4市から応募があり、ヒアリング等実施し、  
**天理市、橿原市**をモデル市に選定、モデル事業実施し平成19年3月にアクションプラン策定

- ※天理市、橿原市その他市町村、専門家、県の4者が参画

- ・ ガイドライン作成

- ・ ガイドラインの市町村説明会開催

- ・ 香芝市 平成20年3月策定

- ・ 生駒市 平成20年6月策定



全市町村でアクションプログラム作成

# 奈良県防災情報のホームページ

http://www.pref.nara.jp/bosai/index.html

奈良県 NARA PREFECTURE

文字を拡大する

ホームページ検索 県庁案内 県庁の組織 リンク集 ホームページの使い方 サイトマップ

トップページ お知らせ 観光・文化情報 暮らし しごと ネット行政サービス 奈良県の今、これから

奈良県ホーム > 防災情報 更新日: 平成18年3月29日

**防災情報** トップページ 気象・観測 地震 基礎情報

**お知らせ**

- 市町村別避難所情報を掲載しました。
- 「奈良県地震防災対策アクションプログラム」を策定しました(平成18年4月6日公表)
- 第2次地震被害想定調査

**奈良県の今日と明日の天気**

2006年5月29日 5時発表

| 日付    | 29(月) | 30(火) | 31(水) |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 奈良県北部 | 天気    |       |       |       |
|       | 気温    | 25/-  | 27/15 | 27/14 |
|       | 降水    | 10%   | 20%   | 20%   |
| 奈良県南部 | 天気    |       |       |       |
|       | 気温    | 24/-  | -/-   | -/-   |
|       | 降水    | 10%   | 10%   | 20%   |

**最新の地震情報**



2006年05月29日05時24分

**被害情報**

- 被害情報

**奈良県の警報・注意報発表状況**

表示例: 警報 注意報

2006年05月28日 05時45分発表

|         |      |
|---------|------|
| 北西部     | 発表なし |
| 北東部     | 発表なし |
| 五條・北部吉野 | 発表なし |
| 南東部     | 発表なし |
| 南西部     | 発表なし |

- 発表区域
- 発表基準
- 雨量・河川水位リアルタイム情報
- 奈良県砂防河川雨量情報

**避難所情報**

- 市町村別避難所一覧

**防災・危機管理教育**

- 消防庁(防災・危機管理e-カレッジ)



**ライフライン情報**

- 関西電力
- 大阪ガス
- 大和ガス
- NTT西日本

**交通情報**

- 近畿日本鉄道
- JR西日本
- 奈良交通
- 関西国際空港発着便
- 大阪国際空港発着便

**道路情報**

- 道路規制情報(県管理道路)
- 道路情報(奈良国道事務所)
- 高速道路情報(財)日本道路交通センター

**県内関係機関情報**

- 市町村防災担当課
- 各消防本部

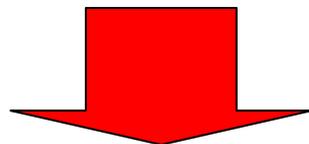
**安否情報**

- 災害用伝言ダイヤル(171)
- iモード災害用伝言板
- IAA(被災者登録検索システム)

# 家庭の危機管理マニュアルを作ってみよう

自分の家庭にとって危機とは何か？

まず、地震が起こったらどうなるかを想像する。そこから、マニュアルが生まれる。自治体の地域防災計画を参照する。



それができたら、つぎに家族の病気・入院、交通事故、転職・会社倒産、子供の受験失敗、就職活動失敗、海外渡航など

# 各種危機対応には共通のものがある

- それらへの対応には必ず共通のものがある。それを家族全員で確認する。
- 家族の協力が必要だから、各人の分担を相談して決める。
- 本や新聞を読んで気になる記事があったら“自分ならこうする”というように考える。
- もし可能なら自分以外の人はどう考えているかを訊ねる。

# 災害が起こってからでは遅い！

- 災害が起こる前に、どれくらい準備しているかによって、被害が決まる。
- 災害のことを“他人ごと”と思った瞬間に巻き込まれる。
- まず、知らなければならないことは、広島市がどのような土地なのかということである。
- 災害対応能力は、地域力である。

# 一番大事なこと

- 自助努力によって、自分と家族が被災しない。
- 子供の安全確保は親に責任がある。
- そのためには、災害に備えなければならない。
- 何を備えるのかについては、災害に関する断片的知識でなく、包括的知識が必要である。
- まず、災害に遭遇した時、わが家の欠点、マイナスは何であるかを洗い出して、問題点を家族全員で共有する。

# 地震に備える

- 「何時でも、何処でも、誰でも」地震に遭う。
- 地震で揺れてもあわてない。
- 2階の方が安全だ。
- 地震の時、一人で、勝手に行動しない。

國立交通大學建築研究所

NIED 房屋耐震工程研究中心

TCR 00:00:23:12



  
E-Defense

TCR 15:08:55:12



TCR 15:08:54:08



E-Defense



TCR 15:08:55:12

  
E-Defensa

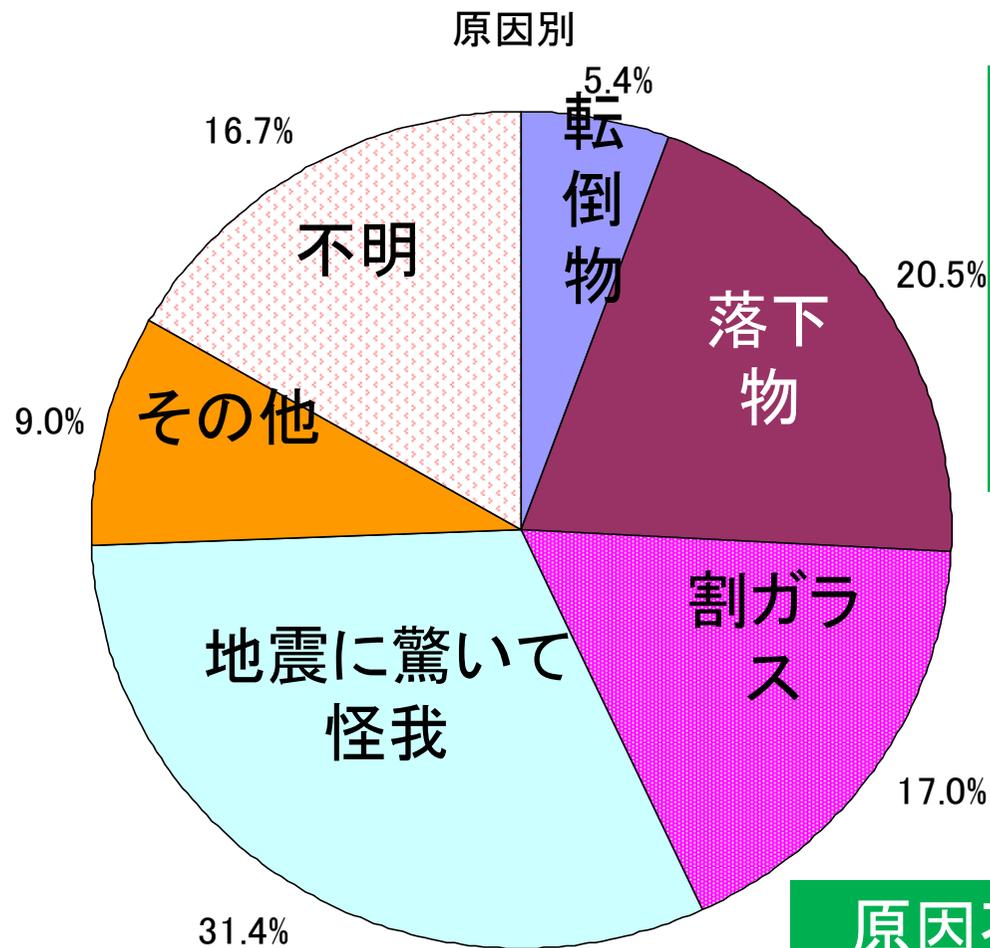
# '090811駿河湾の地震 (M6.5)



# '090811駿河湾の地震(リビングに散乱する落下物)



# 20000811駿河湾を震源とする地震 原因別の人的被害(312人)



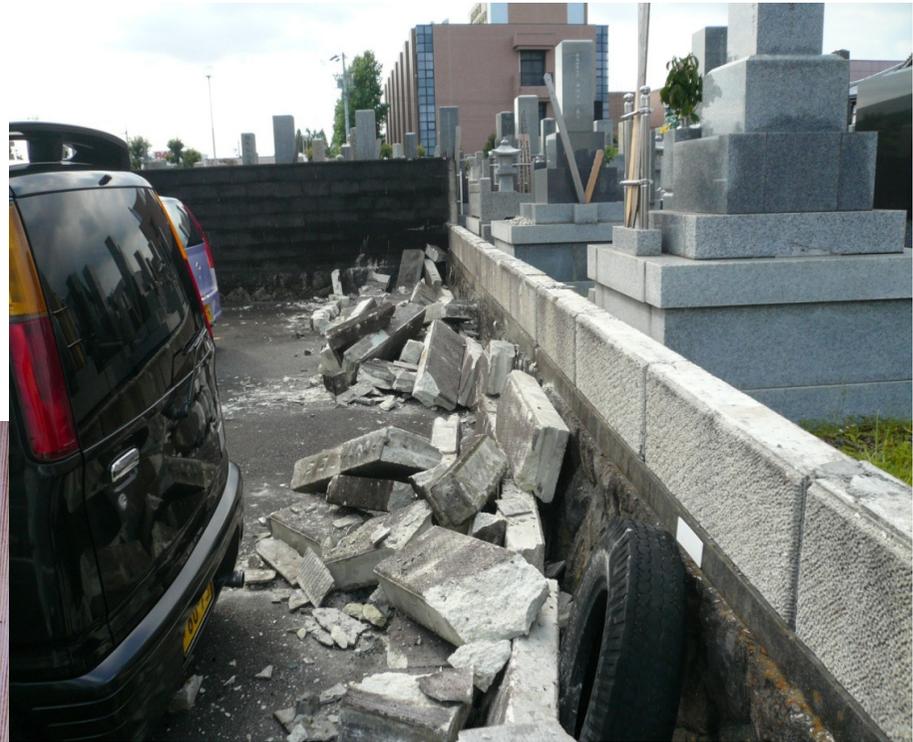
- ・家屋内の対策不備 42.9%
- ・家の耐震化の不安 31.4%

原因不明を除く260人の内訳では

- ・家屋内の対策不備 52%
- ・家の耐震化の不安 38%

# 090811駿河湾の地震 ブロック塀・石塀の倒壊

幸い  
人的被害は無かったものの



# 駿河湾を震源とする地震

- **高齢負傷者の激増と家具の転倒対策の効果**

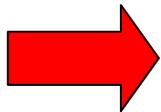
負傷者数/(全・半壊＋一部損壊)棟数の数字に着目

新潟中越沖 : 岩手・宮城内陸 : 岩手県北部 : 駿河湾(静岡)

= 1 : 4.6 : 11.7 : 0.91

高齢化率(%)

= 27 : 23 : 25 : 21



住宅の被災率とは関係していない。地震であ  
わてて逃げようとしてけがをした。 **2009年の  
静岡の場合は、家具の固定率62.7%(全国  
24.3%)の高さが貢献**

## 地震の時、役に立つ知恵(1)

- (1)地震のときに、外に避難できるような揺れするとき(震度6弱以下)は住宅は全壊、倒壊しないことを知っておくこと。
- (2)家族が一番良く使う部屋に逃げ込むこと。
- (3)その部屋は壁構造にして、土壁なら両側を接着剤付きの合板でサンドイッチにして補強すること。
- (4)その部屋では目の高さ以上に家具を置かないこと。
- (5)その部屋の家具の引き出しにいつも飲んでいる薬や小銭の入った袋を入れておくこと。
- (6)ガラス扉のある家具は置かないこと。
- (7)冷蔵庫には常時、日持ちするものを多めに入れておくこと。

## 地震の時、役に立つ知恵(2)

- (8)朝、自宅を出るとき、各人のその日の予定を皆が知っているようにする.
- (9)通勤など自宅を出るときは必ず靴を履いて、「携帯電話」「千円程度の小銭」を持っていること.
- (10)伝言ダイヤル、伝言メッセージの使い方をしておくこと.
- (11)電車やバス、エレベータに乗る前にトイレに行っておくこと.
- (12)自動車の燃料タンクは半分になったら満タンにすること.
- (13)水やお茶のペットボトルはケースごと購入すること.
- (14)対策マニュアルを一冊は用意しておくこと.